

令和7年度

第1回 周南市健康づくり推進協議会

(会議録)

日時：令和7年6月19日（木） 13：30 ～ 14：35  
場所：徳山保健センター 3階 健康増進室3

会議日時：令和7年6月19日（木）13時30分～14時35分

出席委員：10名

団体名	委員名
周南公立大学	大平 光子
徳山歯科医師会	東 毅昭
徳山薬剤師会	原田 裕介
周南市スポーツ推進委員協議会	明石 和憲
周南市食生活改善推進協議会	佐々木 哲子
JA 山口県周南統括本部女性部	山縣 秀子
公募委員	柳谷 悦子
公募委員	山崎 美智子
公募委員	中村 好枝
公募委員	中村 茉由

欠席委員：5名（委任状提出）

## 1 開 会

●事務局 皆様、こんにちは。ただいまより、令和7年度第1回周南市健康づくり推進協議会を開会いたします。

開会にあたり、健康医療部長、末永よりご挨拶をさせていただきます。

○部長 （挨拶）

●事務局 本日の出席状況を報告いたします。

周南市健康づくり推進協議会設置要綱第6条第3項に、「会議は、委員の過半数が出席しなければ開くことはできない」と規定しております。本日の出席委員は15名中10名で、委任状を5名いただいておりますので、本会議は成立しておりますことをご報告いたします。

次に、今年度は委員改選がございましたので、お手元の資料2ページの名簿の順に、自己紹介をお願いします。

○委員 （自己紹介）

●事務局 （自己紹介）

●事務局 今回委員改選がございましたので、委員の皆様の中から会長を選出したいと考えております。

周南市健康づくり推進協議会設置要綱第5条に、「会長及び副会長は委員の互選によりこれを定める」とございます。委員の中から選出をしたいと思いますが、立候補されたい方はいらっしゃいますか。

いらっしゃらないようでしたら、事務局案といたしまして、周南公立大学大平委員に会長を、徳山薬剤師会原田委員に副会長をお願いしたいと思いますが、いかが

でしょうか。

(拍手)

ありがとうございます。

それでは、以降の進行は、会長の方をお願いします。

○会 長 (挨拶)

## 2 協議

○会 長 それではこの後の議事の進行を担当させていただきます。

まず議題1の「第3次周南市健康づくり推進計画」について、事務局の方からご説明をお願いいたします。

●事務局 (健康づくり計画概要版を用いて、「第3次周南市健康づくり推進計画」について説明)

○会 長 議題1につきまして、ご質問、ご意見はございませんか。

○委 員 全国の平均寿命、健康寿命と比較した時の差を教えてください。本市においては、今、概要版でお示しいただいた男性では1.0年、女性では2.6年ですが、全国と比べるとこの数字は、短いのではないかと思ったのですがいかがでしょうか。

●事務局 本日お配りをしております第3次周南市健康づくり計画の冊子9、10ページに、平均寿命と健康寿命という項目がございます。そこに、周南市と山口県の比較を掲載しております。全国の数字を持っておりませんので、山口県と周南市の比較を見ていただけたらと思います。①-②が、いわゆる平均寿命と健康寿命の差になりますが、こちらを見ていただくと男性では令和5年度、周南市が1.0年に対して山口県が1.2年です。女性は、周南市が2.6年に対して山口県が2.9年となっておりますので、周南市の方が、この差が小さいということになり、本市の皆さんが、お元気で生活していただいている期間が長いといえます。

○会 長 今日お集まりの皆様の健康づくりや、周囲の方への推進にご尽力いただけたらと思います。

他にございませんでしょうか。

(意見なし)

○会 長 議題2に移ります。

「令和6年度 健康づくり事業実績報告」について、事務局からお願いいたします。

●事務局 (「令和6年度 健康づくり事業実績報告」について説明)

○会 長 ご質問、コメントなどございましたらお願いいたします。

それぞれのご専門の立場、あるいはご自身の関心のある領域について、いかがでしょうか。

○委 員 初めて参加させていただいて、新しく分かったことがたくさんあるのですが、これは全部、市広報で告知されているのでしょうか。

- 事務局 多くの皆様にご参加をいただくようなものは、市広報やホームページ、それから私どもが地域の中に出向いて講座をさせていただく時などに、チラシをお配りしたりしてお知らせしております。
- 委員 ありがとうございます。これから気を付けて見ていきます。
- 会長 貴重なご質問ありがとうございます。何か気づきやすいようなお知らせの仕方がありますか。
- 委員 市広報は、私たちの地域では今月号が昨日配布されました。もう行事が終わっていることが多くて、何度か相談をしたのですがどうしても届くのが遅いことがあります。周南市のホームページがあるのですね、これからはそちらで確認しようと思っております。
- 会長 事務局や市の方で、うまく広報ができるようにと思いました。  
他に委員の方でコメントなどございましたらお願いいたします。
- 委員 带状疱疹ワクチンは、対象が65歳、70歳、75歳などの節目年齢とありますが、それ以外の人はどうなりますか。
- 事務局 お手元の青色のチラシにあるように、節目年齢以外の、いわゆる自分でお金を払って受けていただくという任意接種に対する助成を独自に設けております。  
ご病気などがあって免疫機能の低下が懸念されるような方を対象にしたものや、65歳以上で節目年齢まで数年待たないと受けられない方で、ご希望があれば今年度限りですが3月31日までの間に、接種費用を生ワクチンの場合は、4,000円、組換えワクチンの場合は2回接種が必要となりますが、1回につき10,000円の費用助成をさせていただいております。定期接種の節目年齢を待たずに、前倒しで受けたいということがございましたらこの制度を使っていただけますと、全額実費で受けるよりは、おおよそ半額ぐらいの助成になりますので、ご活用いただけたらと思います。
- 委員 2回受けるのと1回受けるのではどう違うのですか。
- 事務局 2回受けるワクチンは、抗体はおおよそ10年ぐらい効果が続くと言われております。それに対して生ワクチンは、その半分ぐらいの5年程度と言われております。  
生ワクチンは免疫系のご病気がおありの方などは、打つことができないワクチンですので、主治医の先生等とご相談の上、どちらのワクチンを選択されるかを決めていただけたらと思います。
- 委員 私は带状疱疹を60代と70代で2回かかっているのですが、その場合も受けた方がいいですか。
- 事務局 带状疱疹になった直後は、一旦抗体が高くなって免疫が獲得されますが、年数がたつとまた抗体が下がってきます。もしも、まだワクチンを全く受けられたことがないということであれば、带状疱疹になられた方でもワクチンを打つことは可能です。
- 会長 ご質問ありがとうございます。また、詳しくご説明いただきましてありがとうございます。

ございました。その他ございませんか。

副会長の原田先生、いかがでしょうか。

○副会長　ご指名いただきましてありがとうございます。薬剤師の立場からいくと、たばこの項目について、山口県と徳山薬剤師会は連携しています。学校薬剤師として、自分の担当者の学校で、たばこに対する害について授業をすることがあります。年間数件だと思いますが、5、6校ぐらいは、山口県内で授業をしています。吸ってしまうと、なかなかやめられないこともありますので、こどものうちから、たばこの害を知ること重要と思っておりますので、引き続きその事業は続けていこうと考えております。

○会　長　　貴重なご意見ありがとうございました。

　　続きまして、議題3「令和7年度　健康づくり事業計画と推進」について、事務局から説明をお願いします。

●事務局　（「令和7年度　健康づくり事業計画と推進」について説明）

○会　長　　議題3「令和7年度　健康づくり事業計画と推進」につきまして、ご質問、ご意見などをお受けしたいと思います。いかがでしょうか。

○委　員　　歯科に関する項目の評価で、計画策定時よりも改善しているケースが多いと思いますので、自治体の広報活動やマスコミの報道などで、歯科疾患が全身疾患に関係していることが、大分周知されてきたのかなと思っております。歯科医師会の方に現状値が意外と良いということをお伝えしたいと思います。

○会　長　　議題4「質疑・その他」について事務局よりお願いします。

●事務局　（ひと涼みアワード2025受賞報告）

（令和7年度健康づくりをすすめよう委員会の再編について説明）

（令和7年度ぶち元気がいいね！フェスタの開催日程と実行委員推薦依頼について説明）

○会　長　　全体を通して何かご質問、ご意見ございましたらお願いいたします。

（質問・意見なし）

　　本日本日予定している協議事項は以上で終了でございます。市事務局の方にお返しします。

### 3 閉 会

●事務局　大平会長、ありがとうございました。

　　以上ですべての議題が終了いたしましたので、本日の協議会を閉会させていただきます。皆様どうもありがとうございました。